

6年生の1年間：主体的な学習者への軌跡

このインフォグラフィックは、小学6年生の1年間における劇的な成長をまとめたものです。単なる学力向上にとどまらず、学習意欲の変容、メタ認知能力の獲得、そして最上級生としての責任感や人間性の向上といった、全人的な成長のプロセスを示しています。

学習スタイルの劇的な転換

「やらされる学習」から「自ら学ぶ学習」へ

勉強を「嫌い」から「楽しい・やりたい」と感じる自発的な姿勢へ変化した。



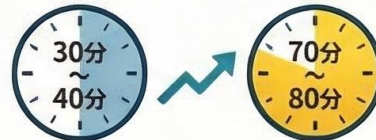
やらされる学習
(嫌い)

めんどくさい・そのままにする

自ら学ぶ学習
(楽しい・やりたい)

自分で分析して復習する

家庭学習時間が約2倍以上に増加



1日30分程度だった学習時間が、
70～80分まで大躍に伸びた。

自己調整力と メタ認知の獲得

自分の苦手を客観的に把握し、自分で計
画を立てて克服する力が身についた。

☹️ 嫌い ▶️ 😊 楽しい

🕒 30分～ ▶️ 🕒 70分～

めんどくさい ▶️ 🧩 分析を固める

人間性と社会性の広がり

自信の醸成と 挑戦意欲の向上



自信の醸成と 挑戦意欲の向上

リーダー経験や発表を通じ
「できないからやらない」が
「まずやる」に変化。

他者理解に 基づいた協働

自己中心的な態度を改め、
相手の意図を聞き協力して
学ぶ復勢が育った。

最上級生としての 責任感

下級生の手本を意識し、
学校を動かす立場としての
自覚が芽生えた。